

「横浜・山手西洋館めぐり散策!!!」

かめかめクラブ・海老名支部

☆秋をおさめにカメラを持って出かけよう

外国人居留地として横浜開港当時の歴史と深く関わり、横浜の移り変わりを見守ってきた山手。その丘に建っていた西洋館のほとんどは、関東大震災により失われ、現存している西洋館は震災以降建ったものが主流。

- ① 「イタリア山庭園」…水路や花壇を幾何学的に配したイタリア式庭園。外交官の家やブラフ18番館も移築され洋館と庭園が織りなす所は見事。この庭園内に今年3月に小さな西洋館の丘がミニチュアサイズで(下記写真)織りなす西洋館7館が花を添える…「外交官の家」は明治43年に明治政府の外交官・内田定槌邸として建築され平成9年に渋谷区南平台より移築され国の重要文化財に指定された。
- ② 「ベーリック・ホール」…1930年にイギリス人貿易商ベーリックの邸宅現存する戦前の個人邸としては最大級。
- ③ 「エリスマン邸」…大正末期に建築されたスイス人貿易商エリスマンの私邸を移築復元。
- ④ 「外国人墓地」…40数カ国外国人が眠る。資料館には埋葬者の業績を紹介する資料を展示。
- ⑤ 「横浜市イギリス館」…1937年建築。英国人技師によるコロニアルスタイルの建築物。
- ⑥ 「港の見える丘公園」…横浜港を見下ろす小高い丘にある公園。横浜ベイブリッジを望む絶好のビューポイント

- 実施日 2018年12月14日(金) **雨天中止**
- 集合場所・時間 JR根岸線石川町駅元町口改札前 午前11時00分集合
- 散策コース 元町口→ブラフ18番館外交官の家→ベーリック・ホール→エリスマン邸
元町公園→横浜市イギリス館→港の見える丘公園→山下公園→解散
- 昼食 エリスマン邸、庭園で昼食
- 参加費 300円
- 昼食 雨具は持参願います

Merry
christmas



Photo スポット

山手イタリア山庭園の小さな西洋館の丘
今年の3月に誕生した山手イタリア山庭園の「小さな西洋館の丘」にはミニチュアサイズの西洋館7館(山手111番館、横浜市イギリス館、山手234番館、エリスマン邸、ベーリック・ホール、外交官の家、ブラフ18番館)の模型が勢ぞろいしています。



皆様のお越しをお待ちしております

参加申込は遠藤までお願いします。
Mail : ue160065-5497@tbz.t-